

相互扶助の精神に基づき、
皆さまとともに地域・社会の持続的な発展に
貢献いたします

 **第一勧業信用組合**

<https://www.daiichikanshin.com/>

発行 第一勧業信用組合 経営企画部
年月 2023年6月
住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13
電話 03-3358-0811



2023

R E P O R T

MINI DISCLOSURE

第一勧業信用組合



 **第一勧業信用組合**

相互扶助の精神に基づき、 皆さまとともに 地域・社会の持続的な発展に 貢献いたします

中期経営計画

実施期間：2023年4月～2026年3月（3カ年計画）

愛称：「想いを形に 皆さまとともに」

基本方針 I

「人とコミュニティの金融」を実践します

- 地域・コミュニティの絆を大切にし、人と人との信頼に基づく金融を実践することにより、持続的な発展に貢献します。
- 「信頼関係」を構築し、地域に無くてはならない金融機関を目指します。

基本方針 II

「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します

- ライフステージ・ビジネスサイクルに応じたコンサルティング、金融サービスを提供します。
- 挑戦する経営者を応援し、地域・社会の未来を創造します。
- 地域、社会、環境の変化に対応し、皆さまが抱える課題の解決に努めます。

基本方針 III

「つなぐ力」で社会に貢献します

- 当組合が保有するネットワークを活用・融合し、地域の皆さまのシンカ（進化・新化）を支援します。
- 金融の枠にとらわれない新たな価値を創造します。

基本方針 IV

地域・コミュニティの発展に貢献できる魅力ある人材を育成します

- 地域・コミュニティの発展に貢献できる人材を育成します。
- 働きがいのある職場を実現し、多様な価値観や個性を認め合える人材を育成します。

ごあいさつ

平素より皆さまのご愛顧を賜りまして、誠にありがとうございます。

当組合は、組合員向けサービスとして、会員制の「かんしんビジネスクラブ」を運営しています。講演会などを通じて、会員の皆さまの経営に資する情報をご提供するとともに、会員皆さまの交流の場として、ビジネスの広がり、発展のきっかけなどにご活用いただくものです。先般、そこで日本最大のオペラ団体である公益財団法人東京二期会様から講師をお招きし、オペラに纏わるお話、そしてオペラの実演を行っていただき、好評を博しました。

ビジネスクラブなのにオペラとは意外に思われるかもしれませんが、経営にとって、経営者にとって学ぶべきことは何でしょうか。もちろん、MBAで学ぶようなこと、あるいはドラッカーの経営論、はたまたティール組織などの組織論など、テクニカルな学びも必要でしょう。しかし、それと同時に、いやそれ以上に真・善・美の観点、一種の倫理観といったものが大切なのではないでしょうか。例えば、社会的に問題視されるような経済事件、企業事件などで、「法に触れることはしていない」と抗弁している経営者を時折見かけます。しかし、昨今のように環境変化や技術進歩などが速い時代は、法の整備が後追いになることはいくらかもあります。そのような時に指針となるのは、やはりしっかりとした倫理観だと思います。コンプライアンスという言葉がありますが、それは法令遵守だけを意味するものではありません。我々がよって立つ社会制度の中で、日本で言えば自由主義、民主主義の制度の中で、公正、公平、公明であるかが問われるのです。そして、その根底にある倫理観はどのように養われるのか。それは、人間の歴史の中で長い間に根付いてきた文化的背景に裏打ちされた、いわゆる教養によるものだと思うのです。先般のビジネスクラブでのオペラのお話と実演も、そのような思いもあり、企画したものでありました。

当組合は地域・コミュニティの金融機関として様々な活動を行っておりますが、これからも相互扶助の精神で組合員の皆さまに寄り添い、全力でお支えていく所存であります。そして、社会的意義に適う、誠実な金融機関として存在すべく、その活動においては、しっかりとした倫理観を根底に持ち臨んでいきたいと思っております。組合員の皆さまとともに研鑽し、ともに成長し、そして地域・コミュニティに欠かせない金融機関としてお認めいただき、選んでいただけますよう、今後とも弛まぬ努力を続けてまいります。



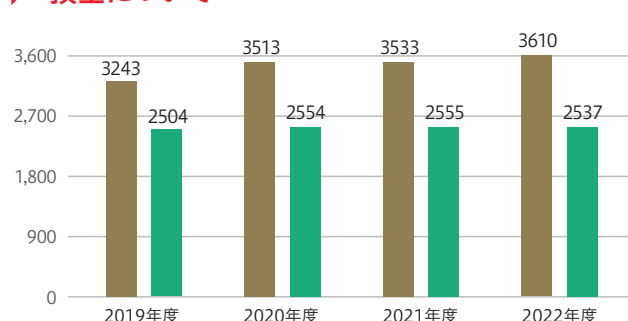
理事長 村 勉

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
- 2 財務内容ハイライト
- 4 コロナ禍の事業支援状況
- 6 当組合の取り組み
- 10 SDGsへの取り組み
- 11 決算の状況
- 13 営業店舗一覧

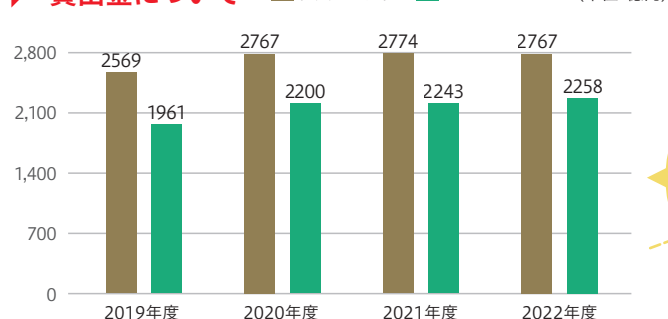
当組合は「地域とのふれあいを大切に、皆さまの幸せに貢献いたします」を経営理念とし、組合員の皆さまの事業の発展および資産の形成に貢献できるよう努めてまいりました。2023年3月末の預金残高は、前年度を76億円上回る3,610億円、総貸出金残高は2,767億円と前年度を7億円下回りましたが、損益につきましては、おかげさまで15億円の当期純利益を確保できました。この結果、2023年3月末の自己資本比率は8.80%となり、引き続き国内基準である4%を上回る健全な水準を維持しております。

預金について



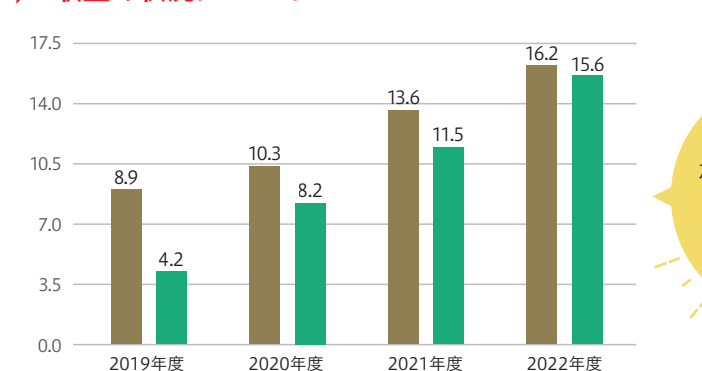
総預金残高は毎年増加しており、2022年度は76億円増加いたしました。

貸出金について



資金繰りの安定、経営改善、事業再構築など様々な課題解決に努めてまいりました。

収益の状況について



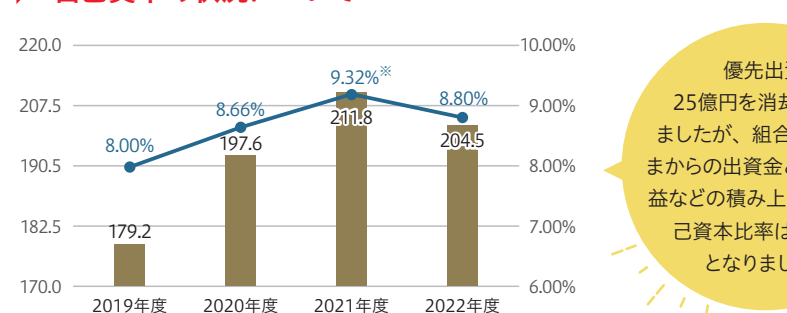
貸出金利息の増加に加え、業務費用の圧縮により、当期純利益は15億円となりました。

コア業務純益とは？

「業務純益」から一時的な変動要因(一般貸倒引当金繰入額や国債等債券関係損益)を除いたものです。金融機関の本来業務による収益力を表しています。

$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} + \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券関係損益}$$

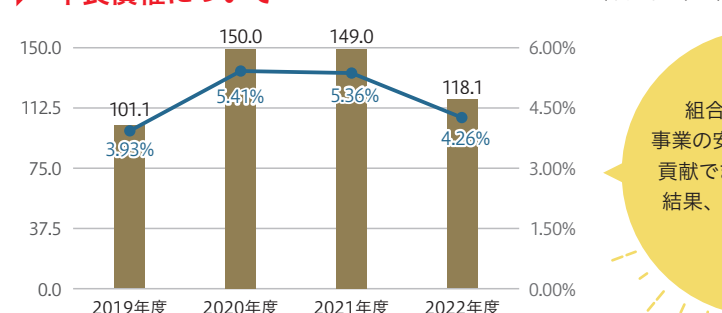
自己資本の状況について



優先出資25億円を消却いたしました。組合員の皆さまからの出資金と当期純利益などの積み上げにより自己資本比率は8.80%となりました。

※2021年度の自己資本比率の計算に誤りがあり、再計算を行った結果9.32%(訂正前9.45%)となります。お詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

不良債権について



組合員の皆さまの事業の安定や経営改善に貢献できるように努めた結果、不良債権は減少しました。

引き続きコロナ禍にあり大変厳しい環境が続いておりますが、このような時だからこそ、当組合は「地域・コミュニティの金融機関」として、組合員や地域の皆さまとの対話を大切に、「資金繰り」「各種助成金の申請」「事業の再構築・経営の革新」などの様々な課題の解決に向けて、誠実に取り組んでまいります。

資金繰りへの対応状況

融資対応

新型コロナウイルス感染症の影響により資金繰りにお困りのお客さまに、都道府県や市区町村の融資制度をはじめ、当組合独自のコミュニティローン（新型コロナウイルス対応特別枠）などにより、お客さまの資金繰りに対応しております。

助成金などの申請支援

コロナ禍における事業継続や経営革新のために必要となる各種助成金の申請についてもサポートしております。お取引のある店舗までお気軽にご相談ください。

事業復活支援金

助成金種類	対応先数
事業復活支援金	365先

新型コロナウイルス感染症関連の融資対応状況

	2020年度	2021年度	2022年度	計
実行件数	3,216件	1,259件	834件	5,309件
金額	475億円	125億円	76億円	676億円

※2020年度は2020年3月～2021年3月の13カ月の実績となります。

事業再構築補助金の申請支援状況

都内信用組合で
採択数は**最多!!**
(全国の信用組合では第3位)

申込回次	申込数	採択数
第1回	12先	6先
第2回	11先	7先
第3回	11先	6先
第4回	13先	5先
第5回	17先	7先
第6回	11先	6先
第7回	8先	6先
第8回	2先	2先
計	85先	45先

くみちゃんの
縁結び

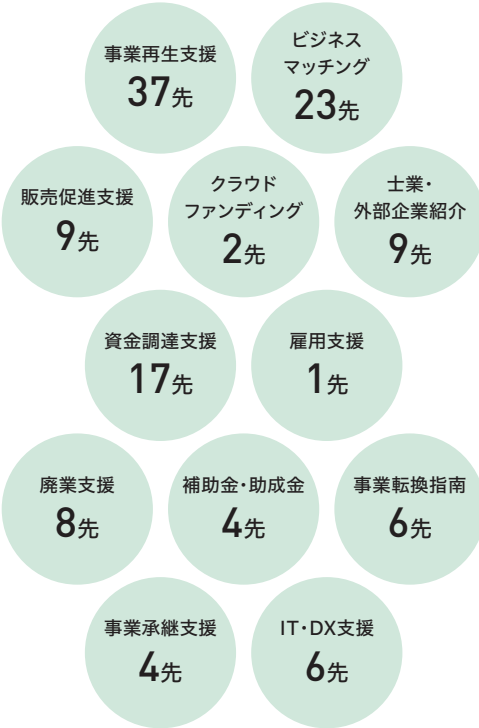
くみちゃんの縁結びは、一般社団法人東京都信用組合協会が提供する事業者支援サイトに都内にある信用組合の取引先が登録し、利用者間のビジネスマッチングを目的としています。当組合取引先と大東京信用組合取引先のビジネスマッチングが1件成約しました。

事業再構築・経営改善への取り組み

長引く新型コロナウイルス感染症の蔓延により大変厳しい環境となっており、事業者の皆さまにおかれましてはアフターコロナ・ポストコロナに向けた新たな取り組みやビジネスモデルの再構築が必要となる場合があります。当組合では、このような経営課題を抱える組合員の皆さまに寄り添いじっくり対話することで、それぞれの経営課題を見極め、経営改善・事業再構築に向けた経営分析や事業計画策定の支援を行っております。

営業店のみで問題や課題の解決が困難な場合は、本部（総合コンサルティング部）と営業店が一体となり解決に向けて取り組んでおります。また、販路拡大のためのビジネスマッチングや事業承継・M&Aなどのご相談にも対応しており、外部の専門家や当組合が有する各種連携先にも協力を仰ぎ、地域経済を支える中小企業および小規模事業者の皆さまを強力にサポートしてまいります。

営業店と本部（総合コンサルティング部）が一体となり対応している先への取り組み状況



※2022年度の取り組み実績



墨田区内の中小企業がコロナ禍に対応できるようビジネスモデルの再構築を促すため、2022年2月に墨田区内に本店・支店を持つ4金融機関（東京東信用金庫・東信用組合・中ノ郷信用組合・当組合）と墨田区が連携協定し、「企業支援ネットワーク・HANDS」が立ち上げられました。毎週の実務者オンラインミーティングや月1回の全体会議を開催するなど活発に情報交換をしております。当組合取引先1社がビジネスマッチングにより取引が開始しました。

「人とコミュニティの金融」を実践します

子供たちの未来を応援します



かんしん子供応援定期預金

子供の育成支援を目的として、2020年度より「かんしん子供応援定期」の取り扱いを開始しました。過去、2020年10月、2021年10月と2度にわたり実施し多くの組合員の皆さまからご賛同をいただき、地域の小中学校への教育資材寄付として第1回目は25校に、第2回目は46校に寄付することができました。当組合は今後もSDGsの具体的取り組みとして継続して子供たちを応援してまいります。



2022年は
46校に寄付する
ことができました



たくさんの会員の
皆さまにご参加いた
だいております



懸命に仕事に取り組む現役経営者を応援します

かんしんビジネスクラブ

かんしんビジネスクラブは働く経営者のコミュニティであり、「一所懸命仕事に取り組む現役経営者」を応援することを目的として、2017年10月に発足しました。第5期(2021年10月～2022年9月)はセミナー・講演会などを6回開催いたしました。会員同士の情報交換やビジネスマッチングなどにご活用いただくため会員専用の交流サイトも開設しました。今後も会員の皆さまのお役に立てるように運用してまいります。



地域の皆さま、コミュニティに属するお客さまを応援します

コミュニティローン

地域・コミュニティに属するお客さまや地域の皆さまを金融面で応援するため、当組合独自に開発した融資商品(原則、無担保対応)です。営業店ごとに地域の特性に合った個性豊かなコミュニティローンを取り揃えており、地域・コミュニティの活性化に貢献しております。



ニーズにあったローンが
かんしん にはあります



「ともに成長する金融」で地域・社会の未来を創造します

地域や人の活性につながる新しい事業を支援します



創業支援

地域経済に活力を生み出す新たな事業を育成するために、創業先に対し資金繰り支援や事業計画の策定支援、ビジネスマッチングやインキュベーション施設の紹介など様々な面から支援を行っております。

創業支援融資の対応状況 <実行件数>



営業店と本部一体となり、ご相談に対応します



事業承継の対応状況
<相談件数>

M&Aの対応状況
<サポート件数>



事業承継・M&A支援

組合員の皆さまの事業承継ニーズにお応えできるよう、営業店と本部(総合コンサルティング部)が一体となってご相談に対応しております。東京都の事業承継支援制度や商工会議所とも連携し、お客さまとの対話を大切にしながら課題解決に取り組んでまいります。

より良い社会の発展を目指す事業者の皆さまを支援します

ソーシャルビジネス支援



ビジネス手法を活用して社会的課題の解決を目指すソーシャルビジネスを発展させ、より良い社会を創造するため、当組合はこれらのビジネスを展開する事業者の皆さまに対する支援を行っております。今後もソーシャルビジネスに対し金融面からの支援を積極的に行ってまいります。

ソーシャルビジネス先への
融資対応状況 <実績件数>



インターネットラジオ 「かんしんの“未来へのかけはし!”」

中小企業ネットワーク「スモールサン」が運営するYouTube「インターネットラジオ」で、当組合の創業支援先やソーシャルビジネス支援先など様々な分野でご活躍の経営者の皆さまの生の声を理事長の野村と対談形式でお届けしております。3～4ヵ月毎に内容を更新しておりますので、是非ご視聴ください。



「つなぐ力」で社会に貢献します

全国の金融機関や志をともにする方々との連携先数は137先（金融機関43先、行政13先、専門機関など13先、大学8先、一般事業者など60先）となり、組合員の皆さまや地域・コミュニティの皆さまの様々なニーズに対応できる態勢を構築しております。当組合は、これらのネットワークを活用し、地域社会の発展や組合員の皆さまの課題の解決のための取り組みを一層進めてまいります。

ビジネスマッチングによる支援件数

2021年度

132件

2022年度

149件

当組合は、地域・コミュニティに根差した「Face to Face」での本音の付き合いをベースに創業支援から事業成長・成熟期あるいは撤退・廃業・事業承継といったお客さまのライフステージに応じた的確な資金支援および課題解決へのソリューション提供を実践してまいります。

そのためにお客さまの事業性を正しく把握する目利き力や財務上最適な資金調達を指南する分析、アドバイスを養うとともに、お客さまの販路開拓、人材不足、事業承継といった様々な経営課題に少しでも有効なソリューション提供ができるよう、税務・法務など土業の専門家や各業界・各地区の有力者、関係省庁サポーターなどと数多くつながり、連携ネットワークを活かして、スピーディーにサポートを進めてまいります。

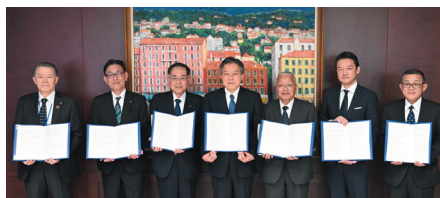
大学ほか各種団体との連携

- 東京理科大学
- 大正大学
- 文教大学
- 近畿大学
- 多摩大学社会的投資研究所
- 明海大学
- 東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社
- 青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社
- 日本政策金融公庫
- 株式会社 商工組合中央金庫
- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部
- 独立行政法人 住宅金融支援機構
- 独立行政法人 国際協力機構（JICA）
- 東京税理士会
- 東京都行政書士会
- 日本公認会計士協会東京会
- 東京3弁護士会（東京・第一・第二）
- 一般社団法人 東京都中小企業診断士協会
- 東京都知財総合支援窓口

新たな連携事例

新宿区中小企業支援ネットワーク会議

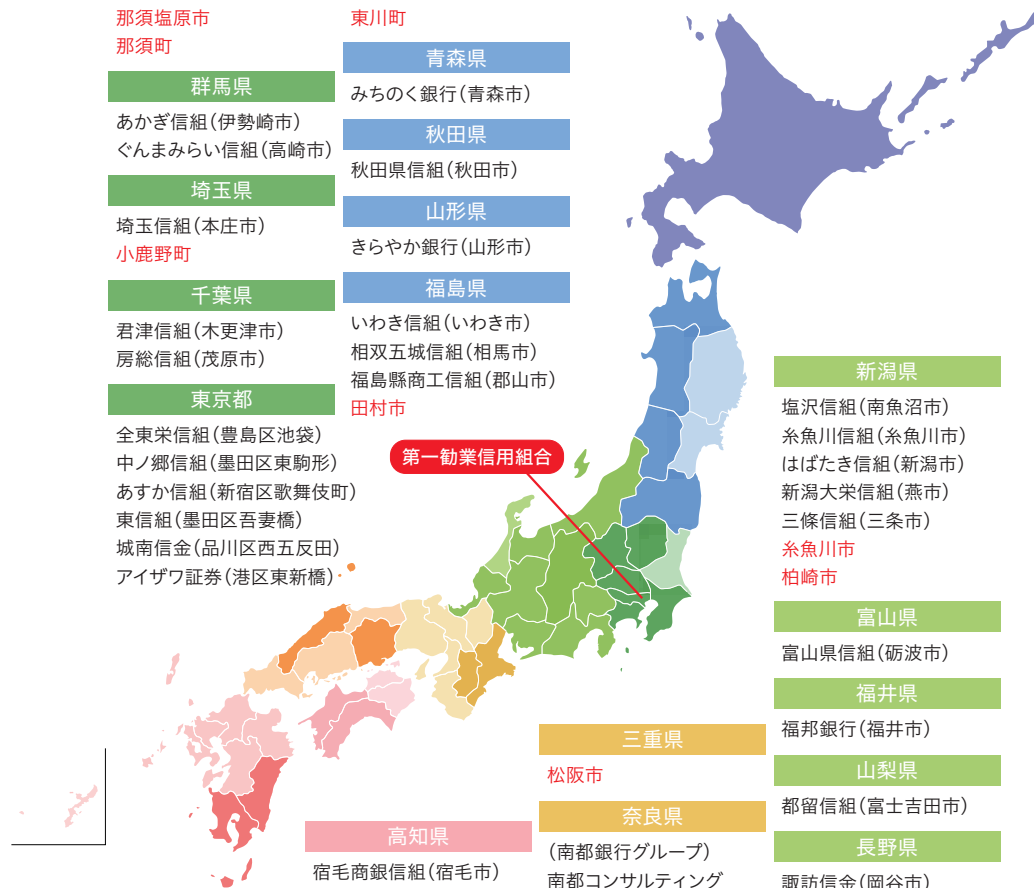
2023年4月10日、区内中小企業、小規模事業者の活性化および地域経済の発展のため、新宿区と新宿区内に本店を置く金融機関などを構成員として発足しました。本ネットワーク会議を通じて、区内事業者の皆さまの創業、経営安定、事業承継などの課題解決へとともに取り組んでまいります。



地方との連携

※赤の表記は行政 ※2023年3月31日現在

栃木県 那須信組(那須塩原市) 真岡信組(真岡市) 那須塩原市 那須町	北海道 北央信組(札幌市) 旭川信金(旭川市) 東川町
群馬県 あかぎ信組(伊勢崎市) ぐんまみらい信組(高崎市)	青森県 みちのく銀行(青森市)
埼玉県 埼玉信組(本庄市) 小鹿野町	秋田県 秋田県信組(秋田市)
千葉県 君津信組(木更津市) 房総信組(茂原市)	山形県 ぎらやか銀行(山形市)
東京都 全東栄信組(豊島区池袋) 中ノ郷信組(墨田区東駒形) あすか信組(新宿区歌舞伎町) 東信組(墨田区吾妻橋) 城南信金(品川区西五反田) アイザワ証券(港区東新橋)	福島県 いわき信組(いわき市) 相双五城信組(相馬市) 福島県商工信組(郡山市) 田村市
	新潟県 塩沢信組(南魚沼市) 糸魚川信組(糸魚川市) はばたき信組(新潟市) 新潟大栄信組(燕市) 三條信組(三条市) 糸魚川市 柏崎市
	富山県 富山県信組(砺波市)
	福井県 福邦銀行(福井市)
	山梨県 都留信組(富士吉田市)
	長野県 諏訪信金(岡谷市)
	岐阜県 飛騨信組(高山市) 益田信組(下呂市) 岐阜商工信組(岐阜市)
	静岡県 島田掛川信金(掛川市)
	愛知県 愛知県中央信組(碧南市)
三重県 松阪市	奈良県 (南都銀行グループ) 南都コンサルティング (奈良市)
高知県 宿毛商銀信組(宿毛市) 宿毛市 四万十市	島根県 島根銀行(松江市)
宮崎県 宮崎県南部信組(日南市) 宮崎太陽銀行(宮崎市) 串間市 延岡市	岡山県 笠岡信組(笠岡市) トマト銀行(岡山市)
鹿児島県 奄美信組(奄美市)	愛媛県 愛南町



かんしん

「SDGs 宣言」



第一勧業信用組合は、

SDGs（持続可能な開発目標）を経営方針の中核とし、具体的な取り組みを通じて地域社会の持続的成長に努めていくことを宣言いたします。



2022年度の主な取り組み

- ペーパーレス化の推進
- 電力使用量の削減
- 所有店舗のLED化を推進
- 頒布品用ビニール袋の原則廃止
- かんしん子供応援定期預金による小学校への教育資材の寄付（2020年度より毎年実施）
- ペットボトルキャップ・使用済切手の回収による発展途上国へのワクチン寄付
- 金融セミナー・インターンシップの開催を推進
- 男性の育児休業の取得推進
- 障がい者雇用の推進
- ボランティア休暇の取得推進

SDGsの目標項目に対する具体的な取り組み

- 1. 貧困をなくそう**
 - 新宿ソーシャルネットワークへの加盟
 - (公財)パブリックリソース財団との連携
 - お客さまの資産形成支援
- 3. すべての人に健康と福祉を**
 - 多様性のある働き方推進（フレックスタイム導入、テレワーク等）
 - ダイバーシティの推進 ● 障がい者雇用の推進
- 4. 質の高い教育をみんなに**
 - 「子供応援定期預金」による地元小学校への寄付
 - 相談員認定制度の導入 ● かんしん未来ゼミ活動
 - かんしんビジネスクラブ
- 5. ジェンダー平等を実現しよう**
 - 女性活躍の推進
 - ダイバーシティの推進
 - 在日外国人の支援（金融サービス・就労支援等）
- 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに**
 - 全店的な節電運動と再生エネルギーの利用促進
 - 太陽光発電設備資金の対応
- 8. 働きがいも経済成長も**
 - ともに成長する金融（本業支援、ビジネスモデル変革支援、創業支援、ソーシャルビジネス支援）
 - コミュニティローン ● お客さまの資産形成支援
 - 多様性のある働き方推進（フレックスタイム導入、テレワーク等）
- 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう**
 - 専門機関（公的機関、士業団体等）や大学等との連携による事業創出
 - 創業支援融資、かんしん未来ファンド、地域クラウド交流会®
- 11. 住み続けられるまちづくりを**
 - コミュニティローン ● 社会的課題の解決（ソーシャルビジネス支援）
 - 地域イベントの参加（年間500件以上）
 - 地域で清掃活動、防災活動、防犯活動等を実施
- 12. つくる責任つかう責任**
 - 頒布品用ビニール袋の配布を原則廃止
- 13. 気候変動に具体的な対策を**
 - 全店的な節電運動と再生エネルギーの利用推進
- 14. 海の豊かさを守ろう**
 - 頒布品用ビニール袋の配布を原則廃止
- 17. パートナリシップで目標を達成しよう**
 - 志の連携（全国の信用組合、地域金融機関、地方行政、公的機関、士業団体、大学、一般会社等）
 - GABV（利益よりも価値を大切にする金融機関の国際的組織）への加盟
 - JPBV（GABVの理念「価値を大切にする金融」を日本で共有・実践する会）の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会実現のため、「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月の国連サミットにおいて採択されました。2030年を年限とする17の国際目標が定められております。

当組合の決算状況(主要経営指標)

(単位:百万円)

利益および自己資本額	2020年度	2021年度	2022年度
経常収益	6,403	6,603	7,063
実質業務純益	1,053	1,380	1,621
経常利益	803	1,143	1,790
当期純利益	825	1,158	1,561
自己資本額	19,760	21,186	20,450

(単位:%)

諸比率	2020年度	2021年度	2022年度
自己資本比率	8.66	9.32	8.80
ROA（総資産業務純益率）	0.23	0.27	0.32
OHR（業務粗利益経費率）	81.15	76.88	73.25

(単位:億円)

残 高	2020年度	2021年度	2022年度
預金積金残高	3,513	3,533	3,610
貸出金残高	2,767	2,774	2,767
有価証券残高	67	67	65
総資産残高	4,472	4,521	4,575
純資産残高	196	215	205
リスク管理債権残高	149	149	118

(単位:人)

職員数	2020年度	2021年度	2022年度
	380	382	371

預金・積金の状況

預金者別残高の状況

(単位:億円/%)

	2021年度末		2022年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
個人	2,555	72.3	2,537	70.2
法人	978	27.6	1,072	29.7
一般法人	951	26.9	1,049	29.0
金融機関	0	0.0	0	0.0
公金	26	0.7	22	0.6
合計	3,533	100.0	3,610	100.0

貸出金の状況

直近3カ年の状況

(単位:億円)

	2020年度末	2021年度末	2022年度末
貸出金	2,767	2,774	2,767
住宅ローン	519	484	462

業種別貸出残高の状況

(単位:億円/%)

	2021年度末		2022年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	98	3.5	92	3.3
建設業	106	3.8	99	3.6
情報通信業	68	2.4	70	2.5
運輸業・郵便業	20	0.7	18	0.6
卸売業・小売業	189	6.8	193	6.9
不動産業	1,188	42.8	1,251	45.2
不動産取引業 ^{※1}	497	17.9	574	20.7
うちプロジェクト融資 ^{※2}	190	6.8	224	8.0
学術研究、専門・技術サービス業	57	2.0	59	2.1
宿泊業	50	1.8	24	0.8
飲食業	130	4.7	130	4.7
生活関連サービス業、娯楽業	73	2.6	72	2.6
その他の業種	137	4.9	140	5.0
個人	652	23.5	613	22.1
合計	2,774	100.0	2,767	100.0

※1 不動産取引業とは、不動産売買および不動産仲介を主な業務とし、不動産賃貸業および住宅建設業とは異なります。

※2 不動産取引業におけるプロジェクト融資とは、宅地・戸建分譲事業、収益不動産販売事業、中古リフォーム再販事業などに係る融資となります。

(単位:億円/%)

	2021年度末	2022年度末
不良債権残高	149	118
不良債権比率	5.36%	4.26%

普通出資金・組合員数の状況

直近3カ年の状況

(単位:百万円、人)

	2020年度末	2021年度末	2022年度末
普通出資金	8,987	9,763	10,064
組合員数	44,199	43,579	43,916

支店・出張所

青戸支店	葛飾区青戸3-40-3	(京成青砥駅入口バス停そば)	TEL 03-3602-1171(代)
秋葉原支店	千代田区外神田3-6-4	(妻恋坂交差点そば)	TEL 03-3253-4801(代)
鶯谷支店	台東区根岸3-13-2	(御行の松通り沿い)	TEL 03-3874-8621(代)
大森駅前支店	品川区南大井6-27-25	(JR大森駅東口広場前)	TEL 03-3766-5321(代)
尾久支店	荒川区西尾久1-21-15	(小台通り)	TEL 03-3893-7205(代)
神楽坂支店	新宿区神楽坂5-6	(神楽坂通り商店街)	TEL 03-3269-3111(代)
神楽坂支店 東早稲田出張所	新宿区早稲田鶴巻町110	(鶴巻小学校前交差点そば)	TEL 03-3232-4021(代)
亀有支店	葛飾区亀有3-20-8	(亀有駅南口亀有銀座商店街)	TEL 03-3602-9161(代)
亀有支店 足立出張所	足立区東和2-15-3	(東和交番そば)	TEL 03-3605-6141(代)
篠崎支店	江戸川区篠崎町7-21-12	(都営新宿線篠崎駅そば)	TEL 03-3678-6991(代)
巣鴨支店	豊島区巣鴨2-4-2	(JR巣鴨駅北口)	TEL 03-3918-0401(代)
墨田支店	墨田区石原4-24-5	(蔵前橋通り石原四丁目)	TEL 03-3624-6241(代)
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷4-22-2	(千駄ヶ谷大通り商店街)	TEL 03-3497-9371(代)
千田町支店	江東区千田5-9	(四ッ目通り千田バス停そば)	TEL 03-3615-6381(代)
中野新橋支店	中野区弥生町2-20-2	(弥生町二丁目交差点そば)	TEL 03-3372-2121(代)
羽田支店	大田区南蒲田3-3-17	(環八通り糀谷駅前交差点そば)	TEL 03-3743-5351(代)
東浅草支店	台東区今戸2-15-4	(今戸バス停前)	TEL 03-3876-0241(代)
東銀座支店	中央区銀座6-14-8	(東京メトロ東銀座駅昭和通り沿い)	TEL 03-3543-6921(代)
東十条支店	北区東十条3-13-10	(東十条商店街通り)	TEL 03-3913-7151(代)
本店営業部	新宿区四谷2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL 03-3359-3781(代)
本店営業部 抜弁天出張所	新宿区若松町16-1	(抜弁天バス停前)	TEL 03-6265-9351(代)
水元支店	葛飾区水元3-22-26	(水元中央通り)	TEL 03-3627-5931(代)
向島支店	墨田区向島3-16-4	(向島二丁目交差点そば)	TEL 03-3624-5721(代)
目黒支店	品川区上大崎3-2-1	(JR目黒駅東口前)	TEL 03-3445-0721(代)
目白支店	新宿区下落合3-12-18	(JR目白駅西側目白通り)	TEL 03-3953-4411(代)
目白支店 要町出張所	豊島区要町2-13-10	(要町通り東京メトロ千川駅そば)	TEL 03-3530-7411(代)

法人営業所

市川法人営業所	千葉県市川市八幡2-7-21	(千葉街道沿い市役所バス停そば)	TEL 047-711-0162(代)
本部	新宿区四谷2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL 03-3358-0811(代)